

株主通信

2023年12月期

2023.1.1 ▶ 2023.9.30

GMOフィナンシャルHD

証券コード：7177

強みに集中し 事業基盤を強化

代表執行役社長
COO

石村 富隆



当第3四半期（1-9月）の連結業績は、収益性が大きく改善した店頭FXの貢献により、営業収益は前年同期比13.8%の増収となりました。収益の拡大がタイ証券事業における貸倒引当金繰入額の追加計上を補い、営業利益は同36.0%増、経常利益は同28.5%増となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益については、前年同期は当社が保有するGMOあおぞらネット銀行の株式に係る特別損失を計上していたこともあり、大幅な増益となりました。

証券・FX事業は、強みである店頭FXが引き続き好調であり、さらなる取引活性化やCFDとのクロスセル促進に向けた各種キャンペーン等の施策を実施しています。CFDについては、顧客ニーズに合わせて、最小取引数量の引き下げや「小麦」など農産物系コモディティ銘柄の追加などサービス強化の取り組みを進めています。タイ証券事業においては、様々な法的手段を講じて債権回収・保全の強化を図っています。

暗号資産事業は、厳しいマーケット環境が継続する中、暗号資産だけではなく、2023年4月に開始した「外国為替FX」を加え、マルチアセット・トレーディングサービスを志向・推進しています。2023年9月1日付で実施したGMOコインとFXプライム byGMOの合併により、体制のスリム化を図るとともに両社のノウハウ融合によりサービスの利便性を向上、顧客基盤を拡大してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も長期的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

決算ダイジェスト

(2023年1月1日～2023年9月30日)

▼第3四半期決算のポイント

証券・FX事業が増収・利益改善をリード

当第3四半期連結累計期間

営業収益

38,358 百万円
(前年同期比+**13.8%**)

営業利益

11,392 百万円
(前年同期比+**36.0%**)

経常利益

11,184 百万円
(前年同期比+**28.5%**)

親会社株主に帰属する四半期純利益

6,538 百万円
(前年同期比+**157.7%**)

業績レビュー

(2023年1月1日～2023年9月30日)

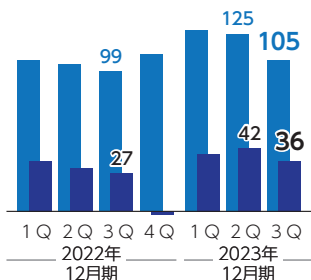
証券・FX事業：店頭FXの収益性改善により同収益が大きく増加したに加えて、CFD収益も前年同期比では減少となったものの高水準を維持し、当セグメントの営業収益は359.9億円(前年同期比15.7%増)、営業利益は118.1億円(同23.3%増)となりました。

暗号資産事業：暗号資産市場全体が低迷する中、売買代金は前年同期比63.6%減と大きく減少しましたが、収益性の向上により当セグメントの営業収益は21.6億円(前年同期比0.8%増)となりました。営業損失は、広告宣伝費を中心としたコスト削減の取り組みが寄与し、1.8億円(前年同期は営業損失9.7億円)となりました。

■ 四半期業績の推移(セグメント別)

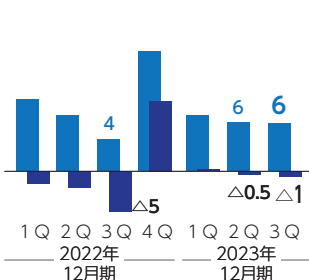
<証券・FX事業>

(億円) ■ 営業収益 ■ 営業利益



<暗号資産事業>

(億円) ■ 営業収益 ■ 営業利益



トピックス

組織力の強化



当社は持続的成長の実現に向けて、「強いものをより強くする」の方針のもと、既存事業における収益基盤のさらなる強化と成長性が期待される新規事業領域への積極的投資を推進しています。2023年度においては、組織力強化をテーマに様々な取り組みを推し進めています。

GMOコイン **FXプライム** by **GMO**

2023年9月には、事業の一層の効率化及び経営基盤の強化を図るため、GMOコイン(存続会社)とFXプライムbyGMOの合併を実施しました。システム統合・人財配置を最適化するとともに、サービスの利便性と顧客満足度を向上させ、収益の安定化とさらなる利益成長を図ってまいります。

また、2014年1月に設立し、香港で店頭CFD取引事業を展開していたGMO-Z.com Bullion HK Limitedの全株式を、同じく香港で貴金属取引業を展開するMax Bullions Limitedに譲渡しました。

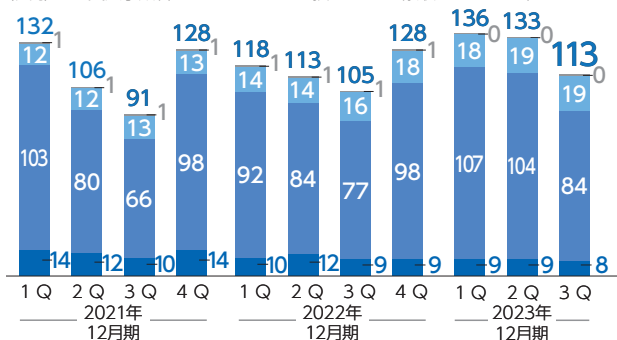
GMO フィナンシャルHD **GMO** 外貨

2023年10月には、当社子会社のGMO外貨のシステム開発・運用・保守等事業を当社が承継する会社分割を実行しました。子会社が提供する各サービスのシステム開発・運用・保守等を担うシステム部門を当社に集約・統合することで、時代や顧客ニーズの変化に機動的かつ柔軟に対応し、サービス価値と経営効率の向上を図ってまいります。

四半期業績の推移

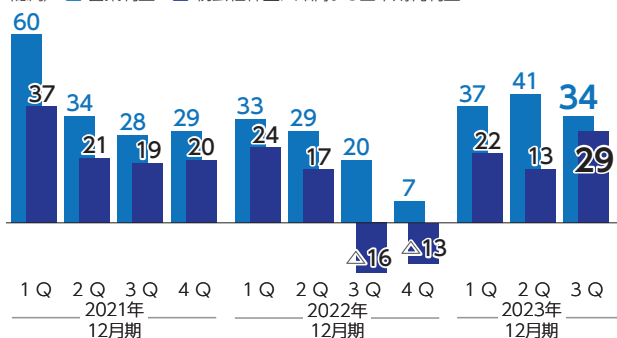
営業収益

(億円) ■ 受入手数料 ■ トレーディング損益 ■ 金融収益 ■ その他



営業利益／親会社株主に帰属する四半期純利益

(億円) ■ 営業利益 ■ 親会社株主に帰属する四半期純利益



株主還元方針と配当の状況

当社は、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%を目途に、四半期ごとに配当することを目標としています。

2023年12月期第3四半期末配当につきましては、上記方針に基づき1株当たり9.80円といたしました。

(単位:円)	1 Q	2 Q	3 Q	期末	年間
2022年12月期	12.50	8.50	0.00	0.00	21.00
2023年12月期	10.10	5.70	9.80	—	—

ホームページのご案内



<https://www.gmofh.com/>

月次開示情報や決算説明資料、各種開示資料等、タイムリーな情報提供に努めています。ぜひ、ご覧ください。

会社情報

(2023年9月30日現在)

会社概要

商号	GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 (GMO Financial Holdings, Inc.)
本店所在地	〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-2-3 渋谷フクラス
代表者	代表執行役社長 COO 石村 富隆
事業内容	金融商品取引業等を行う連結子会社の経営管理 ならびにこれに附随する業務
設立	2012年1月4日
資本金	705百万円
従業員数	418名(連結)

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場		
証 券 コ ー ド	7177	上 場 日	2015年4月1日
事 業 年 度	1月1日～12月31日	定時株主総会	毎年3月
定時株主総会基準日	12月31日	1単元の株式数	100株
剰余金の配当基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日		
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		
郵送物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		
電話お問い合わせ先	TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)		
ホームページ	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/		
公 告 の 方 法	電子公告 公告URL: https://www.gmofh.com/ ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。		